

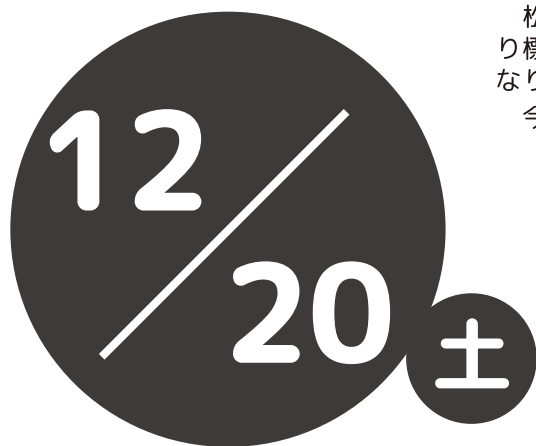
松井周の標本室×三重県文化会館

なりかわり標本会議 体験会

即興でもない、ディベートでもない。
だれかになりかわって、生の対話をしている
うちに自然と演技ができてちゃう!?



2025年



①13:00~15:00

②16:00~18:00

演劇を観るのはいいけど、やるのはちょっと…と思っている人もいつの間にか巻き込まれている、そんな未来のコミュニケーションツールが「なりかわり標本会議」です。

松井周を中心として、2023年6月から公募で集まったメンバーが「なりかわり標本会議」を広めるべく活動してきました。メンバーがファシリテーターとなり、三重県内の学校・団体等で「なりかわり標本会議」を開催しています。

今回は体験会を実施！ぜひご参加ください！



photo_ kyo.designworks

体験者の声

カードによって少しずつ役に入っていた。その人の立場や背景を想像することで、素の自分では考えもつかなかった発想をすることができた。

違う立場での意見を言うことの難しさと楽しさを感じた。その立場において、皆が思うような言うべき発言を言った上で意見を言う、ということの方が、話に入りやすいのだという学びを得た。

三重県文化会館 第2リハーサル室 (三重県津市一身田上津部田1234)

【参加料】1,000円 ※当日受付でお支払ください。

【定員】各回20名(先着順・事前申込制)

【対象】15歳以上・演劇経験不問

【申込】以下の必要事項を明記の上、お申込ください。

- ①お名前 ②ご年齢 ③性別 ④お住まいの都道府県
- ⑤連絡先(TEL & E-mail) ⑥申込動機
- ⑦最近関心のあること ⑧希望時間(①・②) いずれかお選びください

【申込・問合せ】 **申込締切: 12/7**

【WEB】三重県文化会館WEB申込フォーム

<https://www.center-mie.or.jp/bunka/event/detail/55797>

【窓口】三重県文化会館チケットカウンター

059-233-1122 (10:00~17:00/月曜または月祝翌平日休館)



申込フォーム

カードゲーム「なりかわり標本会議」とは

だれでも俳優になれる！未来を生きる！

カードに書かれた役割になって会議をすることで
誰もがいつの間にか演劇を始めてしまう**カードゲーム**

なりかわり標本会議では、ちょっと先の未来を想定した様々なテーマ
に対して、カードに書かれた役割になって会議をします。

「他者の気持ちになって考えてみる」—学校や社会でよく耳にする言葉ですが、実際は他者のすべてを理解することはできません。どれだけ他者に“なりかわろう”としても、自分の気持ちや考えが漏れてしまう…そんな感覚をカードゲームを通して体験することで、自分の無意識の偏見や固定観念に気付き、現実の生きづらさを解消するヒントになるはず。演劇というフィクションだからこそ、肩の力を抜いて楽しみながら、他人と自分、世界と自分を考えるきっかけをつくります。

監修／松井周

劇作家・演出家・俳優・劇団サンプル主宰

2007年劇団「サンプル」を旗揚げ、2011年『自慢の息子』で第55回岸田國土戯曲賞を受賞。近作に北九州芸術劇場クリエイション・シリーズ「イエ系」(2023年作・演出)、ハレノワ創造プログラム「終点 まさゆめ」(2024年作・演出)など。「サンプル・クラブ」を前身として2020年から「松井周の標本室」を企画・総合監修している。



2020年から活動している、松井周と知的な好奇心でつながった10代~70代のメンバーによるコミュニティ。

カードゲーム「なりかわり標本会議」(原題: 標本会議)も同コミュニティから生まれた。

【主催】三重県文化会館、松井周の標本室

【助成】文化庁 文化芸術振興費補助金 劇場・音楽堂等機能強化推進事業(地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業) | 独立行政法人日本芸術文化振興会



「なりかわり標本会議」体験会 申込書

2025年12月7日〔日〕締切

受付日 /

ふりがな

ご年齢

性別

お名前

お住まいの都道府県

電話番号

Email

希望時間

☐ ① 13:00 ~ 15:00

・

☐ ② 16:00 ~ 18:00

●申込動機

●最近関心のあること

○連絡事項（連絡事項がありましたらお書きください）